

学校だより



岡山市立平井小学校
令和6年12月9日
<http://www.city-okayama.ed.jp/~hirais/>

平井小のホームページで「学校だより」をカラーで見ることができます。

学校教育目標:「明日を楽しみにできる学校」

全校放送朝会(12月2日)校長の話

ウェルビーイングな学校を目指して

突然ですが、みなさんはドラえもんというアニメを知っていますか?小学生にとっても人気のあるアニメです。ドラえもんには、どんな登場人物が出てきますか?ドラえもん、のび太さん、しずかちゃん、ジャイアン、スネ夫、他にもいますね。

今、校長先生が言った5人の登場人物は、みんな同じ特徴をもっていますか?みんなそれぞれ違いますよね。ドラえもんは、おっちょこちょいだけれど、便利な道具を使ってのび太を助ける。のび太は気が強くはないけれど、人の気持ちがよくわかる優しい子。しずかちゃんは、しっかりしていてきれい好き。ジャイアンは、自分の考えを遠慮なく言える。スネ夫は、手先がとても器用ですね。ドラえもんのアニメの世界では、いろんな特徴をもっているお友達がいるから、困ったことが起こった時にも、みんなで助け合って乗り越えているのですね。

一人ひとり違って、それぞれよいところをもっている人がいるという点ではみなさんの学級も同じですね。みなさんの学級のお友達はどんなよいところをもっていますか?いろんなお友達のよいところを言い合える学級は、居心地がよくて助け合えるから困ったことが起こっても乗り越えられる学級になります。

友達のよいところを見つけるコツは、自分との違いを考えてみることです。自分は速く走ることは苦手だけれども、〇〇さんは速く走れる。自分はクロムブックに慣れていないけれども、〇〇さんはやり方をよく教えてくれる。自分は自信がなくてなかなか発表できないけれど、〇〇さんは堂々と自分の考えを言ってくれる。自分うまく説明することが苦手だけれど、〇〇さんは分かりやすく説明してくれる。他にも、優しい言い方をしてくれる人、片付けがうまい人、字を丁寧に書く人、話をよく聞いてくれる人、「おはよう」「さようなら」「ありがとう」「ごめんなさい」といった挨拶をよくしてくれる人、ちゃんと注意してくれる人、当たり前のことを当たり前でできる人。まだまだよい姿はたくさんあると思います。

12月は人権週間もあります。みなさんは何人のお友達のよいところを言えますか?たくさんのお友達のよいところを見つけて居心地よくなって助け合える、困ったことが起こっても乗り越えられる学級をつくっていきましょう。

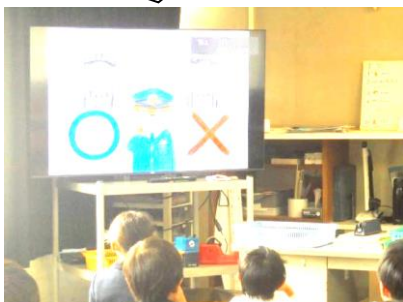
防犯教室

11月27日に、中央警察署の方に来ていただき、防犯教室を行いました。

決まりやルールを守ろう
(低学年)

万引きはダメ (中学年)

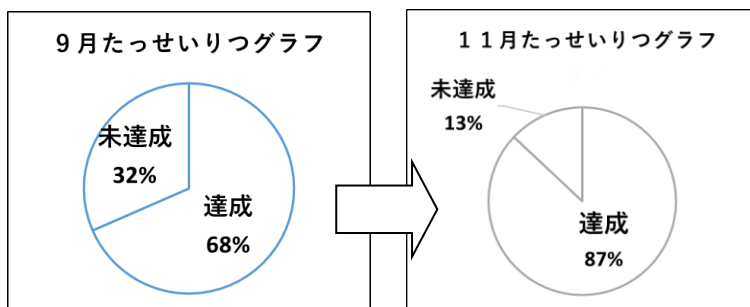
SNSで気をつけること
(高学年)



裏面もご覧ください

パワーアップデー

11月のメディアコントロールデーの取り組みにもご協力くださりありがとうございました。今回は日曜日という難しい日であったにもかかわらず、自分で決めた目標をしっかりと達成できた人が多かったことが分かります。



【児童のコメント】

- ・「今までと違い、岡山マラソンの応援に行ったり図書館に行ったりするなど外出することが増えてよかったです。」
- ・「お手伝いをしたら、おうちの人に『ありがとう』と言われてうれしかった。」

【保護者のコメント】

- ・「外遊びも読書もでき、夕食の時間にお話もできてとてもよかったです。本人が一週間メディアコントロールをしたかったと残念がっていました。」
- ・「以前はメディアコントロールを意識して取り組んでいる様子でしたが、今は自然に自分から行えています。」
- ・「一緒に散歩をしたり普段なかなかできない会話をしたりして親にとっても幸せな時間になりました。」

このように、パワーアップデーの取り組みが、子どもやおうちの方のウェルビーイングにもつながっていると感じてうれしくなりました。（今月は12月10日（火）です）

平井学区のすてきを見つけよう(3年生)

3年生の学習で、地域的那須さんと花岡さんをゲストティーチャーにお迎えして平井学区の特徴や取り組みについてお話を聞かせていただきました。平井学区の歴史、平井まつりや学区の公園や安全パトロール隊について、子どもたちは初めて知ることが多く、たくさんの質問をして学習を深めていました。また、地域の方をお招きして感謝の気持ちをお伝えする感謝給食の会には、那須さん・小林さん・花岡さん、岡本さんが来ていただきました。本当にありがとうございました。



自分たちで行動を起こす取組を応援します

週明けの運動場にたくさんのごみが落ちていたことがしばしばありました。そんな状況を見て、6年生の数人の子ども達が、自発的にごみを集めてくれました。さらに、集めたごみを再利用してろ過装置をつくるという素敵な取組をしたので紹介します。「やらなければならない」ではなく「やりたい」という思いをもって活動する姿は、子どもたちのウェルビーイングにつながります。右のQRコードをご覧ください。これからも子ども達の主体的な取組を紹介し応援していきたいと思ひます。



芸術鑑賞会

10月24日に、劇団「笑う猫」所属グループ「クルス・テル・スール・デ・ハボン」が演奏する音楽鑑賞会がありました。ポリビアの音楽が鳴り響き、子どもたちはリズムに乗りながら手拍子をしたりこぶしを上げたりしながら音楽を楽しんでいました。最後には何人かの先生方もステージの上上がり子どもたちと一緒に盛りました。

